

# パイン#7020H

1. 系統 二液性変性ポリアミドアミン硬化型エポキシ樹脂系中塗塗料
2. 特徴
- 1) 長期耐久性に優れる。
  - 2) ポリウレタン樹脂系上塗塗料との付着性に優れる。
  - 3) エアレス塗装、刷毛塗り塗装時の作業性に優れる。
3. 用途
- 1) ポリウレタン樹脂塗料、エポキシ樹脂塗料仕上げの中塗。
  - 2) 屋外鋼構造物の重防食塗装の中塗。

## 4. 塗料性状

項目		内容			
容 姿		2液性			
荷 姿		18kg セット、4kg セット			
色 相		各色			
光 沢		3分つや			
密度 (23℃)	塗 料	1.45 (主剤・硬化剤混合物の標準)			
	揮発分	0.87			
加 熱 残 分		68wt%			
乾燥時間	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指 触	3時間	2時間	1時間	40分
	半硬化	15時間	12時間	10時間	7時間
標準膜厚		30μm			
引 火 点		SDS参照			
発 火 点		SDS参照			
爆発限界(下限~上限)		SDS参照			
貯蔵安定期間(20℃)		12ヶ月			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目		内 容			
下 地 処 理		—			
調 合 法		主剤：85部、硬化剤：15部 (重量比)			
熟 成 時 間		約30分 (20℃)			
可 使 時 間	5℃	10℃	20℃	30℃	
	16時間	12時間	6時間	5時間	
塗 装 方 法		エアレス塗装、刷毛塗り			
使用シンナー		パイン#7000溶剤			
塗 装 法	塗 装 方 法	エアレス塗装		刷毛塗り	
	希 釈 率	5~15wt%		5~10wt%	
	標準使用量	0.16kg/m <sup>2</sup>		0.12kg/m <sup>2</sup>	
	標準膜厚	30μm		30μm	
ウレタン管理膜厚		75μm		75μm	
エアレス塗装条件		1次圧 0.4~0.5MPa(4~5kg/cm <sup>2</sup> ) 2次圧 12~15MPa(120~150kg/cm <sup>2</sup> ) チップ No.163-515~617			
塗 装 間 隔	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最 小	48時間	36時間	24時間	16時間
	最 大	14日	7日		

## 6. 施工上の注意

- 1) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、十分に攪拌し均一な状態で熟成し、再度攪拌して塗装する。混合後は硬化反応が進行するので、可使時間以内に使いきる。
- 2) 被塗面油脂、湿気、じんあいなどの有害な付着物は完全に除去する。
- 3) 希釈にはパイン#7000溶剤を使用し、規定した希釈率の範囲内で希釈する。
- 4) 使用量、膜厚は標準的な目安を示すものであり、被塗物の形状、塗装方法などの条件により変動する。
- 5) エアレススプレー塗装の場合は塗料を60~80メッシュの金網でろ過する。
- 6) 上塗り塗り重ねまでの塗装間隔が規定より長くなると、密着不良を起こすことがあるので、規定以上を経過した場合は、表面目荒し処理が必要で。
- 7) 取扱い上の注意事項などの詳細説明は、別途「SDS」に記載していますので参照ください。

## 7. 適合する塗料

下塗：パイン#7010、パイン#7010TS 他  
上塗：パイン#8040H、パイン#8040 他

## 8. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有	第2種有機溶剤含有
有害物質表示	キシレン、エチルベンゼン メチルイソブチルケトン イソブチルアルコール	キシレン、エチルベンゼン、 イソブチルアルコール、 n-ブタノール
劇物表示	—	—
エポキシ樹脂表示 硬化剤表示	エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン

## 9. 使用上の注意 [警告]

- 1) 引火性の液体である。
- 2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- 3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

中電工業株式会社 工事部 (塗料担当)

〒734-0001 広島市南区出汐2丁目3番29号 Tel:082-255-2131 Fax:082-255-2251